

2016年度第3回

上智大学 グローバル・メンター 講演会

"When Listeners Use Lexical Context To Recalibrate Their Phonetic Categories"

ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校心理学科で認知科学を研究されている、Samuel先生をお迎えし、下記の日時で講演会を開催します。

専門分野の研究のこと、大学生活のこと、日常生活のことなど、さまざまな角度からお話を伺います。是非この機会にご参加ください。

なお、Samuel先生をメンターとして研究を続けている本学学生が博士号を取得する予定です。



グローバル・メンター Prof. Arthur G. Samuel

Area of Expertise:

Spoken word recognition, language comprehension,
visual attention, speech perception, encoding of information



コーディネーター: 荒井 隆行教授(情報理工学科)

日時:2016年12月12日(月) 15:15~16:45

場所:上智大学四谷キャンパス 10号館3階301会議室

対象:全学部・研究科学生、教職員、一般

<グローバル・メンター制度>

上智大学では、世界50カ国、約250校におよぶ交換留学協定校とともに、グローバルネットワークを構築し、学生のみならず研究者も含めた国際交流を盛んに行っています。これらを活用し、海外で活躍する研究者をメンターとして、個別相談はもとより、授業、講演、交流会等を通じてアドバイスや学術指導を行う制度です。

※当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いいたします。

主催:上智学院男女共同参画推進室

後援:日本音声学会・日本音響学会音声コミュニケーション調査研究委員会

連絡先:03-3238-4052

メール:wrsswg@sophia.ac.jp